

第4回 全日本 学生フォーミュラ大会開催を祝して

Congratulatory Message for The 4th Student Formula SAE Competiton of Japan



文部科学大臣
小坂 憲次

第4回全日本学生フォーミュラ大会の開催を、心からお慶び申し上げます。

本大会は、学生にもものづくりの機会を提供することにより、大学・高専等の工学教育活性化に寄与するものであり、将来のものづくりを担う人材を育成するという観点から、極めて意義深いものであると考えております。

今回、海外からの参加を含め54ものチームが本大会に参加するとのことですが、第1回の17チームに比べ実に3倍以上ものチームが参加する大会に育ったということは、本大会が、社会的に認知されてきたことの表れであると思えます。

本大会の目的の一つは、ものづくりの本質やそのプロセスを学ぶことを通じて、ものづくりの厳しき・おもしろさ・喜びを体感することにあります。この目的のもと、学生諸君が車の企画から製作までをすべて自らの手で行うことは、高度な専門性を持った技術者になるために必要な工学の基礎から実践までの能力を養い、更に、コスト意識やマネジメント能力を身につける得難い経験となると考えております。

学生諸君が、本大会を契機に研鑽を積まれ、将来の我が国の産業界を支える技術者として御活躍されることを祈念しております。

本大会に出場された各チームの皆様、指導教員や学校関係者の皆様の御健闘をお祈りするとともに、社団法人自動車技術会をはじめ、本大会の企画・運営を支えられた皆様の御尽力に敬意を表して、お祝いの言葉いたします。

第5回 全日本 学生フォーミュラ大会開催

2007年9月上旬の4日間を予定しています。

皆さんの参加を歓迎します。